



令和6年9月27日

報道機関各位

2024 自由大学運動 100 年記念フォーラムの開催について

生涯学習の普及啓発を通じた人材育成のため「生涯学習シンポジウム」を毎年開催しています。17年目の今年は、昨年度に引き続き「自由大学運動100年記念フォーラム実行委員会」と上田市教育委員会が共催で標記フォーラムを開催します。

100年前に上田で発祥した自由大学が求めていたのは、一人ひとりの学びはもちろんのこと、学び合う同士が教え合う関係を大切にすることでした。フォーラムではこの自由大学の理念「学び・学び合うこと」をゼミナールを通して体感します。

多くの方がフォーラムを通して、「学び」について考える機会となることを願い、事前の広報・取材をお願いいたします。

日 時	令和6年11月10日（日） 9:15~16:30
会 場	上田商工会議所 5 階ホール
主 催	自由大学運動 100 年記念フォーラム実行委員会
共 催	上田市教育委員会（生涯学習・文化財課）
参加費	一般 500 円、高校生以下無料
申込締切	11 月 5 日（火）
内 容	別紙のとおり
特記事項	上田商工会議所の駐車場は有料です。

詳細については、チラシをご覧ください。



本件に関する問合せ先

上田市教育委員会 生涯学習・文化財課 生涯学習係
課長 上原 （担当者：主事 荒井）

Tel 0268-23-6370 FAX 0268-23-6368

Mail shogaku@city.ueda.nagano.jp

自由大学運動 100年から学ぶ 「未来へ」



前回のワークショップの様子

日時 2024年11月10日(日)
9:15~16:30 [受付 9:00~]

会場 上田商工会議所 5階ホール
長野県上田市大手 1-10-22 [上田商工会議所の駐車場は有料です。]

内容

◇基調講演 (午前の部)

「自己教育と相互主体的な学びを創る」

講師 長島 伸一さん(長野大学名誉教授)

*プロフィール裏面参照



長島 伸一さん

◇ゼミナールの試み (午前の部)

「私たちが目指すゼミナールってどのようなもの？」

100年前に目指した自由大学の学びは、現代に置き換えると大学で行われているゼミナールに近い学習形態であったのではないのでしょうか。

現在、ほとんどの大学でゼミナールが導入されています。一般的な講義は教員主導でおこなわれますが、ゼミナールは少人数の学生で構成され交替で司会・進行を務め、学生に運営が任せられます。みずからテーマ設定した上で自主的に資料収集や調査をおこない、他の学生と討論する形式の講義です。

このゼミナールによる「学び・学び合うこと」を講師の長島さんと昨年のフォーラム・シンポジスト3名が試みます。

◇ゼミナールの体験 (午後の部)

午前の部の「ゼミナールの試み」を受けて、下記の4つのテーマに分かれ参加者同士の相互交流を通じ、「学び、学び合うこと」を体感しましょう。

- テーマ**
- ① 何のために学ぶのか
 - ② 子どもの成長を考える(教育・しつけ・家庭)
 - ③ いのち(自殺・いじめ・生きること)
 - ④ 老後の楽しみ

要申込

[申込締切 11月5日(火)]

定員 100名

定員に達し次第締め切ります。

詳細は裏面をご覧ください。



栗山 究さん

[法政大学等
非常勤講師]



小池 貴博さん

[東京科学大学
博士後期課程]



城田 美好さん

[早稲田大学大学院
博士後期課程]

参加費

一般 500円 高校生以下 無料

【昼食について】

昼食お弁当 1,000円 [地元老舗業者謹製]

昼食にお弁当を希望される方を受付いたします。

※時間的なゆとりが少ないため、昼食お弁当をご予約していただくことをお勧めいたします。

主催●自由大学運動100年記念フォーラム実行委員会 [代表 小平 千文] 共催●上田市教育委員会 (令和6年度 生涯学習シンポジウム)

後援●上田市 東御市 長和町 青木村 東御市教育委員会 長和町教育委員会 青木村教育委員会 上田商工会議所 信濃毎日新聞社 週刊上田新聞社 信州民報新聞社 東信ジャーナル社 (株)上田ケーブルビジョン 丸子テレビ放送(株) 朝日新聞長野総局 読売新聞長野支局 毎日新聞 NHK長野放送局 SBC信越放送 NBS長野放送 TSBテレビ信州 長野朝日放送 長野大学 上田女子短期大学 信州大学繊維学部 高教組上小支部 県教組上小支部 ヤマナビの会 神川・山本鼎の会 クラシック音楽に親しむ講座の会 NPO法人上田図書館倶楽部 長野県歴史教育者協議会 上田小県近現代史研究会

お問い合わせ先●自由大学運動100年記念フォーラム実行委員会 事務局 村山 隆 TEL 090-7189-0375

詳細・申込方法は
こちらから▶



学びの提案 「これから講義からゼミナールで学び合いましょう!!」

IT社会は素晴らしい生活を作り始めています。かたやそれに使われてしまう私たちがいます。よりよい生活を築くための自分創りから、お互いを尊重し合い、高め合いながら学ぶことがますます求められています。そのためには、講師の話に耳を傾ける講義方式から、自由大学が求めている講師の方も聴講者から学び合うというゼミナール方式を推進していければと思います、今年度その試みを実践しています。

ここに至るまでに、地域の様々な問題を取り上げ学ぶ「あなたと私で学ぶ自由大学連続講座」と、ひとつのテーマを深め合い学ぶ「市民ゼミナールへのいざない」、学び学び合う試みをおこなう「2024年自由大学100年記念フォーラム」から、未来の学びの姿を皆さんと一緒に見付けていきたいと思っています。



前回の
ワークショップでは
熱い意見が
寄せられました

基調講演 講師プロフィール 長島 伸一さん（長野大学名誉教授）

1947年横浜市生まれ。1970年上智大学文学部新聞学科卒、1972年法政大学経済学部卒。法政大学大学院社会科学研究科修士・博士課程を経て、1990年長野大学産業社会学部助教授、1995年同教授。産業社会学部長、副学長を経て、2016年退職。長野大学名誉教授。

主 著：『世紀末までの大英帝国』（法政大学出版局、サントリー学芸賞）、『大英帝国』（講談社）、『ナイチンゲール』（岩波書店）。

『民衆の自己教育としての「自由大学」』（梨の木舎）。

共編著：『講座・英国文化の世紀』全5巻（研究社出版）、『自由大学運動の遺産と継承』（前野書店）

共 著：『経済学の現在』（昭和堂）、『クラブとサロン』（NTT出版）、『上田自由大学とその周辺』（郷土出版社）ほか。

参加お申込み方法

右のQRコードを読み込みインターネットからの申し込みか、FAX・メール・郵送にて、任意の書式で、**名前・住所・連絡先・昼食弁当希望の有無・午後の部の参加希望テーマ（第1希望・第2希望）**を明記の上、お申込みください。

- 定員超過後のお申し込みについては、折り返しご連絡いたします。
- 複数でお申し込みされる場合は、すべての方の上記内容をご記入ください。

《申込先》

詳細・申込方法はこれから ▶



自由大学運動100年記念フォーラム実行委員会

〒386-0016 長野県上田市国分1-7-12（有限会社伸和印刷内）

FAX 0268-22-7718

E-mail:nakazawa@p-shinwa.co.jp

記録集のご案内

自由大学の歴史と現在までの研究内容を2022年に開催した「自由大学運動100年記念フォーラム」にて発表いたしました。その記録集が発刊されました。
＜頒価 2,000円＞



【お願い】

2050ゼロカーボンに向けたアクションを実施します。会場内での飲み物はマイボトルご持参でお願いいたします。ご来場は、可能な限り徒歩・自転車・公共の交通機関をご利用いただき、複数名でご参加される方は乗り合わせ等でゼロカーボンに向けた取り組みにご理解いただけますようお願いいたします。